

平成27年8月定例記者会見

日時 : 平成27年8月24日(月) 13:30~
場所 : 本学事務局3階第1会議室
内容 :

1. 学生サークル「吹奏楽部」の第21回定期演奏会の開催について

(吹奏楽部 木原 渉 (電気電子情報工学課程4年))

2. 第35回技大祭の開催について

(技大祭実行委員会委員長 佐藤拳太 (環境システム工学課程4年))

3. 今秋のクマの出没予測と獣害対策用電気柵の正しい取り扱いについて

(生物機能工学専攻 山本麻希 准教授)

4. その他

- ・「ひらめき☆ときめきサイエンス～感情を読み取る装置で未来を先取りしてみよう～」の開催について

以 上

報道資料（学生の課外活動紹介）

平成27年8月24日

報道機関各位

長岡技術科学大学

学生サークル「吹奏楽部」 第21回定期演奏会の開催について

1. 活動概要

私たち吹奏楽部は総勢53名で活動をしており、週に3～4日間の練習日を設けて個人練習や合奏練習を行っております。学内では、4月に本学で開催されます『桜散策祭』をはじめ、技大祭の演奏、入学式・卒業式での式典演奏等多くの場で演奏をさせて頂き、学外でも、地域との交流を狙い、祭事・イベントに積極的に出演をさせて頂いております。また、3月には新潟県内の学生で有志を募り開催される『新潟県学生ウインドアンサンブル』に当吹奏楽部からも多くの学生が参加しており、音楽によるコミュニケーションを築いております。そして、吹奏楽部最大のイベントとして『定期演奏会』を8月末に行わせて頂いております。これは部員の練習成果を発表する場として、また、地域の方々と交流を深める場として年に一度開催させて頂いており、企画・宣伝・運営を全て部員で行っております。その上で、演奏会に来場して頂けた方々に楽しんでいただけるような音楽を提供できるように、日々練習に励んでおります。

今年のテーマは「夜空・宇宙」としており、バー(BAR)をイメージさせるステージを用意しております。

日時：平成27年8月29日（土） 13：30開場 14：00開演

場所：長岡リリックホール コンサートホール（駐車場有）

料金：入場無料

演奏曲：The Seventh Night of July ～たなばた～ 星に願いを Take Five 他

2. 年間活動スケジュール

- 4月 ・ 入学式演奏
- ・ 新入生歓迎演奏
- ・ 桜散策祭演奏
- 5月 ・ 自動車学校依頼演奏
- 8月 ・ 定期演奏会
- 9月 ・ 技大祭演奏
- 12月 ・ 丘陵公園クリスマスコンサート
- 3月 ・ 新潟県学生ウインドアンサンブル

<お問い合わせ先>

吹奏楽部 広報 木原 渉

nut.brassband@gmail.com



長岡技術科学大学吹奏楽部
第21回

定期 演奏会

曲目

星の船

The Seventh Night of July ~たなばた~

星に願いを 他

2015.8.29 (土) 開場 13:30
開演 14:00

会場 長岡リリックホール・コンサートホール

主催 長岡技術科学大学吹奏楽部

後援 長岡市、長岡市教育委員会、新潟県吹奏楽連盟、

新潟日报社、長岡新聞社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、N S T、TeNY、新潟テレビ21、

エフエムラジオ新潟、FMながおか80.7、ケーブルテレビのエヌ・シィ・ティ、NPO法人まちなか考房

入場
無料

第35回技大祭の開催について

長岡技術科学大学では、毎年9月に学生で組織する技大祭実行委員会が主催する「技大祭」を開催しており、**今年は、“Emotion”をテーマに掲げ、9月20日（日）～21日（月・祝）の2日間にわたり開催します。**

今回のテーマ“Emotion”には「感情」「感動」という意味があります。今回の技大祭では来場者の皆さまに楽しいという「感情」、新しいものを知った時の「感動」を感じてほしいと思いを込めて、このテーマにしました。そんな「感情」や「感動」を皆様感じていただくために、今年度も様々な企画を用意しています。技大の戦隊ヒーローによるヒーローショー、ゆるキャラ達とのふれあいコーナー、技大生による研究発表や研究室公開、講演会、ステージ発表、サークル展示等が行われるほか、各種模擬店が開かれます。これらの企画で皆様に“Emotion”を感じていただけたら幸いです。

また、各国からの留学生が母国の踊りや料理など、母国の文化を紹介する「国際祭り」も同時開催します。

技大祭実行委員一丸となり皆様楽しんでいただける技大祭をお届けしたいと思いますので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。



今秋のクマの出没予測と獣害対策用電気柵の正しい取り扱いについて

1. 今年の状況

新潟県はブナ林の面積が多く、豊かなブナ林がツキノワグマの生息域に広がっている。ブナの種子は豊作・凶作がはっきりしており、枝先いっぱいには花や種子をつける年（豊作）がある一方、全くつけない年がある（凶作）。一般に、ブナの種子の豊凶は、県内の広い範囲で同調する傾向が強いが、今年は、豊凶に地域差があることが報告されている（国際自然環境アウトドア専門学校、NPO 法人新潟ワイルドライフリサーチ、森の学校キョロコの調査より）。今年のブナの開花（結実）率は、妙高4地点、十日町市1点のデータを平均すると81.88%であり、H22年のような大量出没は起こらないと予想される。しかし、近年、新世代グマとよばれる里近くで生息するクマが増えているため、注意が必要である。

2. 獣害対策用電気柵の正しい取り扱いについて

7月に静岡県で生じた電気柵の感電事故を受け、獣害対策で使用する電気柵が危険ではないかという誤解が広まっている。しかし、あの事故は、そもそも違法な家庭用電源をさらに昇圧して使用した過失であり、市販の電気柵用電源を用いれば、そのような事故が起こることはありえない。



図1 家庭用電源100Vを電源とするパワーユニット(電気さく用電源装置)を使用した電気さく

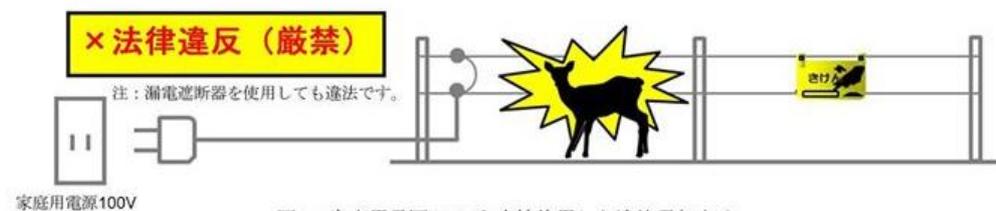


図2 家庭用電源100Vを直接使用した違法電気さく

電気柵用電源装置は、電圧が8000V程度と高いが電流は、1A以下の非常に少ない値で、しかも、パルス状に流れている。よって、電気柵を触っても感電死を起こすことはない。

サージ宮脇株式会社の説明より引用

「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～」の開催について
～感情を読み取る装置で未来を先取りしてみよう～

今年度、独立行政法人日本学術振興会の委託事業「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」では、全国の大学や研究機関が様々なプログラムを開催していますが、そのうちの一件を下記の通り本学で開催いたします。

本事業は、学術と日常生活との関わりや学術がもつ意味に対する理解を深める機会を社会に提供し、以下に掲げる研究成果の社会還元・普及事業の推進を目的として、独立行政法人日本学術振興会が平成17年度から実施しているものです。

- ・我が国の将来を担う児童・生徒を対象として、若者の科学的好奇心を刺激してひらめき、ときめく心の豊かさと知的創造性を育むこと
- ・科学研究費助成事業による研究成果を基礎としながら研究の内容について、分かりやすく発信することを通じて、学術の文化的価値及び社会的重要性について示し、もって学術の振興を図ること

今回開催するプログラム「感情を読み取る装置で未来を先取りしてみよう」では、脳波から感情や意思を読み取る方法についての講義や、脳波で動く車椅子の見学、脳波で動かすロボットの体験などを企画しています。

報道等のご予定に入れていただけますと幸甚に存じます。

記

プログラム名：「感情を読み取る装置で未来を先取りしてみよう」

日 時：平成27年9月21日（月） 午前10時～午後5時

会 場：長岡技術科学大学

対 象：中学生

定 員：20名（先着 ※要事前申込み）

参 加 費：無料

お問い合わせ・お申し込み先

長岡技術科学大学 事務補佐員 山崎厚子

Tel：0258-47-1611（内線）5355

Fax：0258-47-9500

E-mail：yamazaki@pelican.nagaokaut.ac.jp

感情を読み取る装置で 未来を先取りしてみよう!

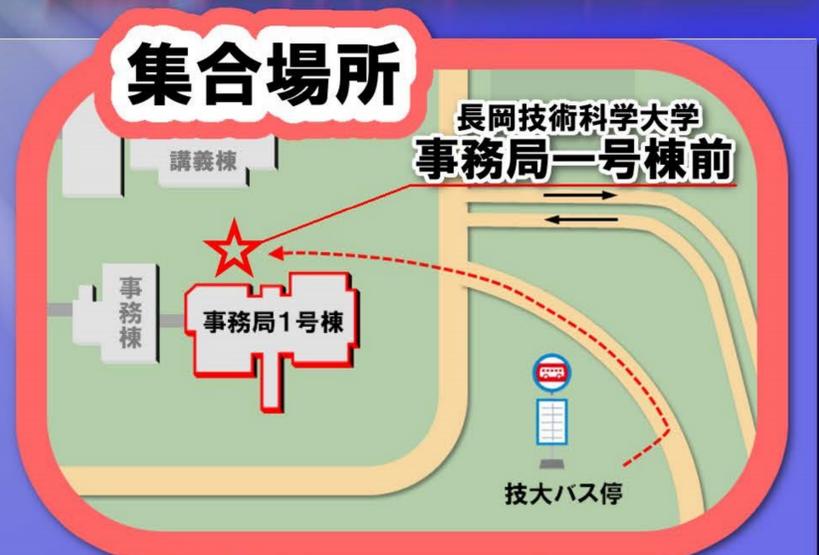


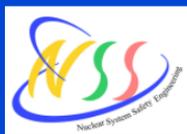
開催日時

2015年9月21日(月)
9:30~10:00 集合
(17:00終了予定)

お申込み・お問い合わせ 定員:中学生20名

URL: <http://pelican.nagaokaut.ac.jp/hirameki/> QRコードはこちら





長岡技術科学大学 原子力システム安全工学専攻の学生達が、日本原子力研究開発機構の協力を得て全身放射能を測定し、測定結果をご説明します。

世界に一台しかない自動体表面汚染検査機能付きホールボディカウンタ車を用意しましたので、この機会に体内放射能測定をご体験ください。

日時 9月20日、21日

両日とも 10:00-16:00

場所 原子力安全・システム安全棟1階にて受付。先着50名もしくは時間になり次第受付終了します。

協力 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 福島環境安全センター

全身放射能測定